

## 事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年3月31日
2次評価日（課長等）	30年3月31日

1 事業名	陸上競技場管理事業			コード	113501	
2 担当部課	部等	教育部	課等	スポーツ振興課	作成者	小口 康生
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政 策	文化・スポーツの振興	施 策	スポーツの振興	
		予算科目	陸上競技場管理事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	なし			

## ●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要 （簡潔に）	日本陸上競技連盟第4種公認競技場（300m） ※岡谷東部中学校校庭		
目的	対象者	市民全般	
	意 図	陸上競技場利用者が、安全・快適に利用できるよう、施設の適正な管理運営を行う。	

5 施設の管理運営状況	
指定管理者	29年度指定管理料 円
施設における 通常業務	陸上競技場の維持管理、施設の使用許可、陸上競技場の環境整備
事業の実施内容	<p>(29年度に施設で行った運営事業・自主事業など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場の維持管理、施設の使用許可、陸上競技場の環境整備。</li> <li>公認の継続更新のための整備工事を実施した。</li> </ul>
前年度の課題 への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技協会やPTA作業などに協力を要請し、整備を行った。</li> <li>学校側及び関係団体等と調整し、公認更新工事を行った。</li> </ul>

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象(ただし年間開設日数は入力) *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 施設稼働率	1.1%	0.6%	1.2%	
年間開設日数(日)	366	365	365	365
1日の開設時間(時間)	12	12	12	12
年間利用可能時間(時間)	4,392	4,380	4,380	4,380
年間利用実績(時間)	48	28	52	
② 年間利用者数(人)	976	549	897	990
有料利用者数	0	0	0	0
無料利用者数	976	549	897	990
減免措置者数	0	0	0	0
③ 年間利用件数(件)	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	2.7	1.5	2.5	2.7
⑤ 施設利用状況の説明	・後期陸上教室参加者、秋季の市民陸上大会開催による利用者数の増			

## 7 コストの推移

\* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 直接事業費	123,328	143,920	4,931,340	130,000
経常経費	123,328	129,980	125,340	130,000
臨時的経費	0	13,940	4,806,000	0
* 臨時的経費の説明				
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
② 人件費	800,000	800,000	800,000	800,000
正規職員の人数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
③ 合計コスト(①+②)	923,328	943,920	5,731,340	930,000
前年度比		102.2%	607.2%	16.2%
財源内訳				
一般財源	923,328	943,920	5,731,340	930,000
特定財源	0	0	0	0
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	0	0	0	0
⑤ 年間減免措置額	0	0	0	0
⑥ 受益者負担割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	946	1,694	1,032	
前年度比		179.1%	60.9%	
⑧ コストに関する補足説明	陸上競技場の公認更新整備工事の実施によるコストの増。			

## ●事業の評価 (CHECK)

### 8 妥当性評価

\* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

### 9 有効性評価

\* 有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1	
1日あたり利用者数、件数	前年度比 163.4%	
⑤ 施設使用料収入が増加した。		
施設使用料年間収入額	前年度比	

## ●改善の内容 (ACTION)

### 10 具体的な課題と改善

課 題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)
	・岡谷東部中学校の校庭と兼用であるため、グラウンドが荒れてしまうことが課題である。
改 善 方 法	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	・陸上競技協会やPTA作業等に協力を要請するほか、大会前には業者による整備を実施する。
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
	予定事業費	円	予定時期
内容			

## 施設の維持管理コスト計算シート

事業名	113501	陸上競技場管理事業
-----	--------	-----------

## 1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
競技用消耗品	25,340		25,340	
整備工事		4,806,000	4,806,000	公認更新整備工事
整備委託料	100,000		100,000	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	125,340	4,806,000	4,931,340	

## 2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.10		0.10
合計	800,000	0	800,000

人

円

## 3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

## 4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	925,340	4,806,000	5,731,340

## 施設の運営コスト計算シート

事業名	113501	陸上競技場管理事業
-----	--------	-----------

## 1 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

## 2 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00
合計	0	0	0

人

円

## 3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

## 4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	0	0	0